



# 東北の土木施工実績



## 払川ダム

発注者：宮城県 2013年3月竣工  
場所：宮城県本吉郡南三陸町



高さ38.9m、堤頂長94.5m、堤体積約32,000m<sup>3</sup>の重力式コンクリートダムを構築する工事である。

## 志賀姥ヶ懐トンネル

発注者：宮城県 2018年9月竣工  
場所：宮城県岩沼市～柴田郡村田町



県道岩沼蔵王線の岩沼市志賀～柴田郡村田町小泉の狭隣区間において、施工延長約1.9kmを改良するもので、主要構造物として延長約1.3kmのトンネルを構築する工事である。

## 国道108号花淵山2号トンネル（絆橋）

発注者：東北地方整備局 2015年8月竣工  
場所：宮城県大崎市



花淵山バイパスは、大崎市鳴子温泉から鬼首間の急カーブ・急勾配・線形不良の解消や災害時の迂回路の確保等を目的とした延長6.2kmの路線のうち、延長約1.4kmのトンネルと橋梁を構築する工事である。

## 第2霞目雨水幹線

発注者：仙台市 2017年3月竣工  
場所：宮城県仙台市



若林区荒井地区の雨水浸水対策として、荒井から今泉の区間約3.9kmに内径3.0mの雨水排水管を泥水式シールド工法により構築する工事である。

## 石積埋立処分場場内整備（第2期整備第1区画）

発注者：仙台市 2018年7月竣工  
場所：宮城県富谷市



埋立面積5万m<sup>2</sup>、埋立高さ25m、埋立容量約90万m<sup>3</sup>の遮水シートを利用したオープン型一般廃棄物最終処分場の工事である。

## 北上運河河川災害復旧

発注者：宮城県 2016年3月竣工  
場所：宮城県東松島市



東日本大震災によって被災した北上運河の堤防のうち、延長約5km区間を復旧する工事である。

## 二級河川気仙川筋砂盛地区河川改良（水門土木）

発注者：岩手県 2020年3月竣工  
場所：岩手県陸前高田市



東日本大震災で被災した岩手県陸前高田市砂盛地区において、二級河川気仙川の河口部に水門を新設する工事である。



人と技術で、未来に挑む。



**安藤ハザマ**  
HAZAMA ANDO CORPORATION